

ルカ伝の祈り (10)

「血の汗の祈り」

(竿代 照夫 牧師)

【聖書のみことば】 ルカの福音書 22 章 39-46 節

- 39 それからイエスは出て、いつものようにオリーブ山に行かれ、弟子たちも従った。
- 40いつもの場所に着いたとき、イエスは彼らに、「誘惑に陥らないように祈っていなさい」と言われた。
- 41そしてご自分は、弟子たちから石を投げて届くほどの所に離れて、ひざまずいて、こう祈られた。
- 42「父よ。みこころならば、この杯をわたしから取りのけてください。しかし、わたしの願いではなく、みこころのとおりにしてください。」
- 43すると、御使いが天からイエスに現れて、イエスを力づけた。
- 44イエスは、苦しみもだえて、いよいよ切に祈られた。汗が血のしずくのように地に落ちた。
- 45イエスは祈り終わって立ち上がり、弟子たちのところに来て見ると、彼らは悲しみの果てに、眠り込んでしまっていた。
- 46それで、彼らに言われた。「なぜ、眠っているのか。起きて、誘惑に陥らないように祈っていなさい。」